

令和5年度 第11回F I D東海リーグ実施要項

1 目的

- ・東海4県知的障がい者サッカーの技術、戦術、意欲を向上させる。
- ・東海4県知的障がい者サッカー選手および指導者の交流を活性化させる。
- ・日本代表チームで活躍する選手を輩出する。
- ・東海4県知的障がい者サッカーのサポーター増加、普及に寄与する。

2 主催

日本知的障がい者サッカー連盟

3 共催

一般社団法人東海サッカー協会

4 主管

東海知的障がい者サッカー連盟

5 協賛

J A 共済連・静岡

6 大会日程

●第1節：日時：令和5年6月4日（日）

◇第1試合：三重県選抜V S 愛知県選抜 10：00～

◇第2試合：岐阜県選抜V S 静岡県選抜 13：00～

【岐阜会場】岐阜県立可茂特別支援学校

岐阜県加茂市牧野 2007-1 0574-28-3150

●第2節：日時：令和5年9月17日（日）

◇三重県選抜V S 岐阜県選抜 14：00～

【三重会場】スポーツの杜鈴鹿サッカー場第2G

三重県鈴鹿市御園町 1669 059-372-2511

日時：令和5年9月24日（日）

◇愛知県選抜V S 静岡県選抜 14：00～

【愛知会場】豊川市赤塚山公園市民のスクエア

愛知県豊川市市田町東堤上 1-30 0533-89-8891

●第3節：日時：令和6年2月4日（日）

◇第1試合：静岡県選抜V S 三重県選抜 10：00～

◇第2試合：岐阜県選抜V S 愛知県選抜 13：00～

【静岡会場】調整中

※会場が『調整中』の場合は、決まり次第随時連絡いたします。

7 参加資格

令和5年4月1日現在で満13歳以上の知的障がい者で結成されている各県在住の選抜選手によるチームとする。

8 参加費

年間各チーム 2万円（大会運営費として使用）

9 競技規則

日本サッカー協会 サッカー競技規則に準ずる。

10 大会レギュレーション

(1) 試合形式

リーグ戦形式とし、次のように順位を決定する。

- ① 勝ち点数上位（勝ち点：勝ち3、引き分け1、負け0）
- ② 勝ち点同数の場合は得失点差
- ③ 得失点同数の場合総得点差
- ④ 当該チーム同士での勝敗 ※④が引き分けの場合は、くじ引きとする。

(2) 試合時間

35分ハーフとする。（ハーフタイム10分）

※必要に応じて、給水タイムを実施する。

(3) 選手登録

登録選手は22名までとし、ベンチへは18名が入りする。大会エントリー用紙に登録している者で、メンバー提出用紙に記入されている者に限る。（他4名はスタンドにて観戦）試合開始前に11名の先発選手と7名以内の交代要員の氏名と背番号を指定のメンバー表にて通告しておき、そのうち5名まで主審の許可を得て交代できる。てんかん等の障害による交代は別枠として常時可能とするが、交代した選手は当該試合に出場できない。

（この場合は6名の交代が可能になる）

※選手登録用紙を各チームで準備し、試合開始30分前に本部へ2部提出する。

(4) 警告・退場

- ・1試合中、2枚の警告（イエローカード）提示で退場とする。
- ・警告（イエローカード）は2回の累積で次の試合について、出場停止とする。
- ・退場（レッドカード）となった場合は、次の試合について、出場停止とする。
- ・この大会の警告・退場については、他の大会には引き継がない。

(5) ユニフォーム

ユニフォームについては（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に沿っているものが望ましい。

アンダーシャツやスパッツ、タイツを着用する際は、それぞれユニフォームやパンツと同色を使用すること。（ソックスと同色ではない）

(6) ベンチワーク

ベンチの位置は当日決定する。各ベンチのテクニカルエリア内から1名が指示を出す。

11 開会式・閉会式・表彰

- ・開会式は、行わない。閉会式のみ第3節終了後に静岡県で行う。
- ・表彰は、優勝…カップ、賞状 2位…賞状 3位…賞状

12 会場

会場県が手配・準備する。グラウンドは芝生が望ましい。

13 その他

- (1) リーグ戦の優勝チームがチャンピオンシップへの出場権を得る。
- (2) 会場県の東海理事がマッチコミッショナーとして対応し、事務局への報告を行う。
- (3) 主審（3級以上）は、各会場県サッカー協会より派遣を依頼するものとする。
副審については、東海理事が行うことができる。
- (4) 大会参加者の大会中における傷病等については、各チームが対応すること。
各チームで、必ず傷害保険に加入していること。
- (5) 本大会に参加した選手、スタッフが報道・報告書・ホームページ等に名前や写真が掲載される場合があることを了解の上、参加すること。